

風力発電に 反対していきましょう。

—目先の利益も、立場も、しがらみも、超えて—

仁木町に「陳情書」を提出

仁木・余市・古平の風力発電の建設問題は、今、大きな山場を迎えようとしています。2月17日10時に、これまで集まった風車建設に反対の署名を、仁木町長と町議会議長に陳情する予定です。

それは、建設予定地の银山、長沢、尾根内等で**8割以上**(院生を除く)の反対署名が集まったこと、それ以外の地域でも、まだ署名活動に回り切れていないだけで、回れば、署名して下さる方が多いことが実感として分かってきたからです。後は時間の問題だと考えています。風車を作っ
て欲しくないのは、「仁木町の風力発電を考える会」の有志や一部の町民が反対しているだけ
ではないことを、行政に分かって頂きたいと思っています。

後戻り出来ない保安林の指定解除

関西電力が、風車建設を進める為の手続き、「保安林の指定解除」は、行政の長(町長)と、**自治会長**にしか出来ません。多数の住民の総意として、署名によって、町長や自治会長、町会議員の方々にお願いして行くしかありません。

「保安林の指定解除」は、現行の法律では、一度解除してしまえば、どんなに契約違反があつたとしても、取り消し出来ない仕組みになっています。今、ここで反対しなければ、止めるのはだんだん難しくなって行きます。

2月18日の風車の学習会に是非ご参加を！

「風力発電は正義に反する」講師：弁護士 市川守弘氏

時間：午後1～4時 場所：仁木町民センター

署名活動にご協力を！ (裏面：ご一報下されば取りに伺います)

2月7日現在署名数と内訳

银山・長沢・尾根内	： 325 筆	大江	： 44 筆	然別	： 7 筆	仁木本町	： 346 筆	
余市	： 407 筆	道内	： 2,752 筆	道外	： 487 筆	国外	： 2 筆	
デジタル署名	： 9,933 筆						合計	14,303 筆